

令和4年度 第2回 丸塚中学校運営協議会 会議録（要点記録）

- 1 開催日時 令和4年8月1日（月） 9時00分から10時55分まで
- 2 開催場所 丸塚中学校 多目的ルーム
- 3 出席委員 稲垣 邦圓、鈴木 悦子、尾上 弘、名倉 善郎、酒井 里江子
宮下 まゆみ、田嶋 節子（CSコーディネーター）
- 4 欠席委員 石川 直明、園山 尚俊
- 5 オブザーバー 鈴木 竜一（蒲小学校校長）、伊藤 千恵（佐藤小学校校長）
- 6 学校 高柳 慎二（校長）、中井 浩行（CS担当教員）
石津谷 訓子（CSディレクター）
- 7 教育委員会 小川 誠司（教育総務課）
- 8 傍聴者 なし
- 9 協議事項
 - （1） 職員研修参観の感想
 - （2） 授業に活かせる地域の企業及び人材の選出について
 - （3） 地域企業及び人材の活用方法について
- 10 会議録作成者 CSディレクター 石津谷 訓子
- 11 会議記録

司会の中井から、委員総数9人のうち7人の出席があり、過半数に達しているため、会議が成立している旨の報告があった。

○ 議長の選出について

第一回運営協議会で承認された尾上副会長が議長をする旨の報告があった。

○ 協議事項

（1） 職員研修参観の感想

- ・ 個人的にアドラー心理学に興味があったので、山崎先生の講義が気になっていた。また、以前親も子も知らない間に SNS のトラブルに巻き込まれた事案があり、そのような事が起きた時、教員に知識があると対応できる力がつく。先生方も授業以外の事にも興味を持って色々な知識を身に付けてくれるといい。（尾上委員）
- ・ メンターとはどんな人なのか？これから子供達が迷ったり、考えたりする時に、

先生や同世代だけでなく、いろいろな人から聞いたりする力を養って欲しい。
(酒井委員)

- ・ 金融教育の講演を聞かせてもらったが、金融教育は小学生から必要だと思ったし、自分の為にもなった。(鈴木委員)
- ・ 自分が学生の頃には知らなかった職業を、先生が知ること。そして、それが子供達に伝わるのがいいと思った。(宮下委員)
- ・ それぞれ興味深く有意義な時間になった。他の分野の方の話は、どの年代の方にも視野を広げるのに大切だと思う。今回は先生方を対象とした講演だったが、生徒にも有意義な時間になると思う。(名倉委員)
- ・ 放課後児童会の仕事をしているので、アンガーマネジメント講座に興味があった。「上手にしかる」ということをもう少し聞きたかった。(田嶋委員)
- ・ 講師の方も素晴らしくいい勉強になった。この研修会の予算はどうなっているのか？(稲垣委員)
 - 丸塚校区で合同研修会として開催した。各校に割り当てられている「夢ははぐくむ学校づくり推進協議会」から1万円ずつ出し、未来授業を運営している団体に3万円お支払している。(高柳校長)
 - 本来中学2年生の生徒が「そでしの授業」の一環で、本日と同じ形で2講演受けていたが、今年はコロナの関係で開催されていない。(中井)
- ・ 講師の選択はどのようにするのか？(稲垣委員)
 - 講師の方のスケジュールと調整している。生徒の未来授業の時は、自衛官の方や、マッサージ師の方が来て下さったこともある。多い時は20人くらいの方が来て、卒業生を含むいろいろな職業の方がきてくださった。(高柳校長)
- ・ そういった人材バンクがあるのか？(尾上委員)
 - 「未来学校」という団体に900人弱の講師の方が登録されている。(高柳校長)

(2) 授業に活かせる地域の企業及び人材の選出について

- ・ 今、花の会の方が家庭科の授業にお手伝いで入っているが、そんな方の名簿などを作成したらどうか？(尾上委員)
- ・ その方の地区はどこまでか？範囲は絞るか？(酒井委員)
 - 特に範囲は絞らない。(高柳校長)
- ・ 子供や学校が求めている人材は？(田嶋委員)
- ・ 講師の希望を、学校で出してもらいたい。(稲垣委員)
 - 丸塚中学校区の3校でも話し合っていく。(高柳校長)
- ・ 地域としても、どういう方がいるか書き出しをしていきたい。(田嶋委員)
- ・ 会社よりも、まず個人から探していったらどうか。(尾上委員)
- ・ 家庭科の授業でも、裁縫が得意な方と、料理が得意な方がいる。料理では、例えば除菌もしっかりノウハウが分かっている方がいたりするので、そういう方

が入ってくれればと安心する。(宮下委員)

- ・ 80代や、90代の方から、戦争の話をしてもらうのはどうか。(田嶋委員)
- ・ 浜松市として、そういった語り部の人材バンクは持っているか？(尾上委員)
→ 「はままつ人づくりネットワークセンター」というものがある。(小川主事)
- ・ 発達学級のお手伝いに、1学期3、4回、小学校では1年で6、7回、私たちが体験した事を伝える授業をしている。(鈴木委員)
- ・ 受験生の面接の練習を手伝ったりするのはどうか？(宮下委員)
- ・ 夏休みの大学生などもいいのでは？(田嶋委員)
→ 面接の練習などは、先生より、自分を知らない人にやってもらうのもいい練習になる。また、外国籍の生徒は言葉の壁があることもあり、通訳などの授業支援を受けられたら助かる。(高柳校長)
- ・ 不登校の子達が学校に来るきっかけ作りをしてあげたい。紙バンド細工の講座をやっているの、役に立つなら力になりたい。(尾上委員)
→ ボランティアで月に1回でもやってもらえると助かる。(中井)
- ・ 地域の金融機関でも、無料でマネー講座をやってくれるのではないか？(田嶋委員)
- ・ 今日の未来授業も、保護者の方にも資料を渡したり、SNSの話も家庭に伝わるようにしたい。(稲垣委員)
- ・ 小学生や幼稚園児もスマホを持って写真を撮る時代。親や子供が学ぶ機会を作りたい。(尾上委員)
→ 保護者には、入学説明会の場、生徒には問題がある場合に講師をお招きして指導をしている。(高柳校長)
- ・ スマートフォンを持つということは、費用もかかっている。そういう経済的なことも教えて欲しい。(稲垣委員)
- ・ 各自で人材を探して、次回までに報告できるようにしておく。(尾上委員)

○ その他報告事項等

中井から、次回運営協議会は令和4年11月30日(水)13:30～、第4回運営協議会は令和5年2月20日(月)13:30～に開催予定である旨の報告があった。